

電気化学会北陸支部 通常総会・幹事会議事録

開催日時 平成 31 年 1 月 25 日 (金) 14 : 00 ~ 15 : 00

開催場所 パレブラン高志会館 (富山市千歳町 1-3-1)

出席者 (敬称略)

(支部長) 米沢 (幹事) 井上利、鈴木、野田、阿部、山口、坂井、金、稲葉、井上光、植田、萩原

配布資料

- ・ 別紙 1 平成 30 年度電気化学会北陸支部事業報告
- ・ 別紙 2 平成 30 年度電気化学会北陸支部会計報告
- ・ 別紙 3 平成 31 年度電気化学会北陸支部事業計画案
- ・ 別紙 4 平成 31 年度電気化学会北陸支部予算案
- ・ 電気化学会北陸支部 支部役員名簿
- ・ 電気化学会北陸支部 常議員名簿
- ・ 2019 年度電気化学会北陸支部春季大会 (石川) 計画案

米沢支部長から通常総会・幹事会の開会の挨拶の後、議題審議に進んだ。

1. 議題

(1) 平成 30 年度事業報告並びに会計報告

米沢支部長より、平成 30 年度電気化学会北陸支部事業報告 (別紙 1) が、米沢支部長と井上会計幹事より会計報告 (別紙 2) があった。(2) の会計監査報告の後、いずれも承認された。

(2) 会計監査報告

(1) の会計報告 (別紙 2) について、鈴木幹事、野田幹事より会計監査報告として、預金通帳、現金、ならびに会計業務が適正であることを確認した旨の報告があった。

(3) 理事会報告

米沢支部長より、電気化学会理事会の報告に関して、重要な内容 4 件について口頭で説明があった。

1. 遊休財産の圧縮計画について

北陸支部については、現状維持で問題なし。

2. 本会の会長の任期について

これまでは 1 年だった支部長の任期を、産業界からの場合は 1 年、大学・研究機関からの場合は 2 年に戻した。

3. 「大会学生会員」の創設について

春の大会での発表申込に関する事務局業務の負担を軽減することを目的として、大会学生会員という参加登録種別を新たに創設した。

4. PRiME2020 における収益分配の提案について

企業展示や広告による収益について、日本側と米国側の分配割合を変更する提案がなされた。

(4) 平成 31 年度事業計画書および予算案審議

平成 31 年度電気化学会北陸支部事業計画案および平成 31 年度電気化学会北陸支部予算案について米沢支部長より説明され（別紙 3・別紙 4）、了承された。

支部交付金の内訳の確認とともに、平成 30 年度の会計報告の記載金額について質問が出された。後日、事実関係を確認の上で記載金額を修正した。

(5) 平成 31 年度北陸支部春季大会（石川）について

山口先生より、春季大会案について、資料に基づいて説明があった。

日程は第一候補を 5 月 30 日（木）～31 日（金）、第二候補を 6 月 6 日（木）～7 日（金）としており、北陸支部の会員にメールで相談した後、決定することとした。会場は県内の犀川温泉滝亭または湯涌温泉のホテルを検討中である。1 日目に若手の会及び夜なべ談義を、2 日目に特別講演 3 件と工場見学を予定している。工場見学先として石川メッキ工業、加賀東芝エレクトロニクス、金沢市企業局末浄水場、金沢大野醤油などを検討している。

(6) 平成 31 年度北陸支部秋季大会（新潟）について

新潟地区の幹事の先生方が欠席されていたため、今回は報告なし。春季大会時の幹事会にて進捗状況のご説明をお願いすることになった。

(7) その他

- ・坂井先生（長岡高専）より、長岡高専の幹事の体制を変更したい旨の提案があった。
- ・支部長のところにある北陸支部の過去の資料が段ボール 8 箱分になっているため、中身を整理して可能な限り量を減らすべき、との提案があった。
- ・山口先生より、大会学術委員会で大会の開催を各支部に振り分ける案が提案されていることが報告された。

以上

令和元年電気化学会北陸支部 総会・幹事会議事録

開催日時 令和2年1月31日(金) 14:00~15:00

開催場所 パレブラン高志会館(富山市千歳町1-3-1)

出席者(敬称略)

(支部長)阿部(常議員)宇野(顧問)米沢(幹事)井上利、井上光、金、鈴木、日下部、村田、山口、脇坂、萩原

配布資料

- ・別紙1 令和元年度 電気化学会北陸支部 事業報告
- ・別紙2 令和元年度 電気化学会北陸支部 会計報告
- ・別紙3 令和2年度 電気化学会北陸支部 事業計画案
- ・別紙4 令和2年度 電気化学会北陸支部 予算案
- ・別紙5 令和2年度 電気化学会北陸支部 秋季大会 予算案
- ・別紙6 令和2年度 電気化学会北陸支部 秋季大会 計画草案
- ・電気化学会北陸支部 支部役員名簿
- ・電気化学会北陸支部 常議員名簿
- ・令和2年度 電気化学会北陸支部春季大会(福井) 計画案

阿部支部長から通常総会・幹事会の開会の挨拶の後、議題審議に進んだ。

1. 議題

(1) 令和元年度 事業報告および会計報告

萩原総務幹事より、令和元年度電気化学会北陸支部事業報告(別紙1)が、井上会計幹事より会計報告(別紙2)があった。(2)の会計監査報告の後、いずれも承認された。

(2) 会計監査報告

(1)の会計報告(別紙2)について、村田幹事、山口幹事より会計監査報告として、預金通帳、現金、ならびに会計業務が適正であることを確認した旨の報告があった。

(3) 理事会報告

阿部支部長より、電気化学会理事会の報告に関して、下記の4件について口頭で説明があった。

1. 2020年度電気化学会各賞受賞者選考について

学会賞は該当者なし。業績、学会活動への貢献、人柄等を総合的に判断する。学術賞は来年度から2名を上限とする。

2. 電気化学会慶弔表意に関する内規について

従来の内規から、慶弔事項についてより詳しく分類した内規に改定した。

3. 会誌のアーカイブ化について

オープンアクセス化に向けた会誌のアーカイブ化がほぼ完了した。

4. 会員数の状況について

会員数が微減している状況が続いている。本会も会員数の増加に向けて取り組むが、北陸支部としても考える必要がある。

(4) 令和2年度 事業計画案および予算案審議

令和2年度 電気化学会北陸支部 事業計画案および令和2年度 電気化学会北陸支部 予算案について萩原総務幹事、井上会計幹事より資料（別紙3, 4, 5）に基づいて説明があり、了承された。また、春季大会の補助額の増額について検討して欲しいとの要望があった。

(5) 令和2年度北陸支部春季大会（福井）について

米沢顧問より、資料（別紙）に基づいて以下のように実施する予定であることが説明された。日程については北陸支部の会員にメールで確認し、そのうえで確定することになった。

日程：5月21日（木） あわら温泉「あわらの隠れ宿 ゆ楽 YURAKU」
22日（金） あわら温泉「あわらの隠れ宿 ゆ楽 YURAKU」 および
セーレン株式会社 TPF 事業所

(6) 令和2年度 北陸支部秋季大会（60周年記念大会、富山）について

萩原総務幹事より、資料（別紙6-1, 2, 3）に基づいて開催期日や場所等が提案された。日程については北陸支部の会員にメールで確認し、その上で確定することが決められた。また、秋季大会の内容の詳細については春季大会（福井）の幹事会で報告することとなった。

日程：11月6日（金）、7日（土）

場所：宇奈月温泉（宿泊先は設備、空き室状況等を勘案して決定）

(7) その他

- ・萩原総務幹事より、高橋顧問から辞任届が提出されたことが説明され、了承された。
- ・山口幹事より、金沢大学の高橋康史准教授の電気化学会北陸支部幹事への推薦があり、全会一致で了承された。

以上